



出雲市防災安全協会会報 No.18 2015.1

発行・事務局 / 出雲市消防本部内

平成27年度消防関係試験日程表

試験種類区分		願書受付期間・試験日		試験種類	試験場所
危険物取扱者	第1回	受付期間	(書類申請) 4月28日(火)~5月12日(火) (電子申請) 4月25日(土)~5月9日(土)	甲種 乙種 丙種	松江・出雲 大田・浜田 益田・隠岐
		試験日	6月14日(日)		
	第2回	受付期間	(書類申請) 9月1日(火)~9月15日(火) (電子申請) 8月29日(土)~9月12日(土)		出雲・浜田 隠岐
		試験日	11月1日(日)		
第3回	受付期間	(書類申請) 9月1日(火)~9月15日(火) (電子申請) 8月29日(土)~9月12日(土)	松江・大田 益田		
	試験日	11月8日(日)			
第4回	受付期間	(書類申請) 12月8日(火)~12月22日(火) (電子申請) 12月5日(土)~12月19日(土)	乙種	松江・出雲 益田・浜田 隠岐	
	試験日	平成28年2月7日(日)			
消防設備士	第1回	受付期間	(書類申請) 6月16日(火)~6月30日(火) (電子申請) 6月13日(土)~6月27日(土)	甲種 乙種	松江・浜田
		試験日	8月9日(日)		
	第2回	受付期間	(書類申請) 10月13日(火)~10月27日(火) (電子申請) 10月10日(土)~10月24日(土)		松江
		試験日	12月13日(日)		



平成27年出雲市消防出初式

資格取得に向けて // 危険物乙4類取扱者試験準備講習会

10月19日(日)ガソリンなどの危険物を取り扱うための国家資格取得に向けて、本年度2回目の試験準備講習会を行いました。少人数での開催となりましたが、今回も神戸天然物化学株式会社と出雲市消防本部から講師を招き、講義をいただきました。この講習会はテキスト代のみで参加していただけます。平成27年度も2回の開催を予定しておりますので、みなさまふるってご参加ください。



**新規会員
ご紹介**

- すなっく静
出雲市今市町1311
- 株式会社 ヒロクニ建設
出雲市斐川町上直江1032-1
- 株式会社 山本工務店
出雲市平田町7668
- 有限会社 三加茂組
出雲市斐川町直江4916-2
- ヒカワ工業 株式会社
出雲市斐川町沖洲922
- 有限会社 勝部組
出雲市下古志町281-6
- 株式会社 LPC保険企画
出雲市渡橋町1227

編集後記 今年の干支であるヒツジと人の関わりは古くからあったようです。中でも体の大きなヒツジはそこからとれる毛も肉も多く、たくさんの人を幸せな気持ちにしたのでしょう。老若男女、さまざまな人たちが集い笑いあう、そんな光景を見て「うつくしいなあ。」と感じ「美」という漢字を思いついたとは、少しロマンチックにすぎませんか。事務局一同

ご挨拶 出雲市防災安全協会 会長 新藤正人



平成27年の新春を迎え、会員の皆様には謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。また平素より、当協会の運営につきまして格別のご高配をいただき感謝いたします。昨年末、師走の寒波のもたらした雪により、四国では孤立する地域が発生しました。雪に見舞われたことのない方たちにとっては、非常に大変な事態であったことと思います。経験のない事態に対応するのは難しいことです。ましていつなごとき、どのような形で降りかかるかわからない自然災害の前に私たちは無力です。深夜の大豪雨、火山の噴火、全ての災害を想定し備えることは容易ではありません。

しかし、そういった事象をとらえ、自分たちの身の回りに置き換えて考えてみることはいつでもどこでもできます。新聞の記事を見ながら、テレビでニュースを見ながら、自分ならばどうするかと少し思いを巡らせてみる。経験は想像で補うことが可能です。そのような小さな積み重ねが、いずれ不測の事態に役立つのです。当協会でも視察や防災メールにより情報を発信し、その一助となるべく活動してまいります。

寒さの堪える時節となりました。みなさまのご健勝をお祈りしまして、新年のごあいさつにかえさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。

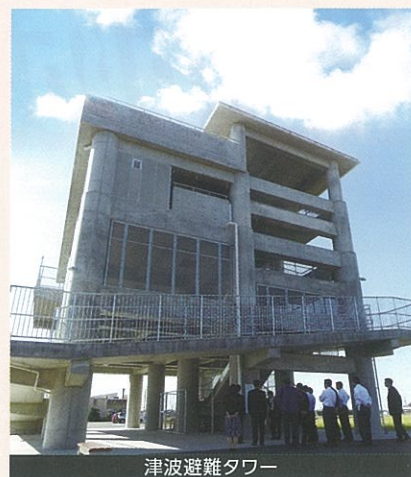


視察研修を実施しました。

【日程】10月23、24日
【視察先】高知県庁及び南国市

防災先進県 高知に学ぶ

アラム株式会社 石飛 浩



津波避難タワー

私は、昨年のボランティア部会研修会に参加し、大阪の防犯防災展で「高知県の南海トラフ地震対策」のセミナーを受講する機会を得ました。そこで高知県が、企業と行政が一体となって地震対策に取り組んでいる防災先進県であることを知り、ぜひ一度現地を訪れたいと思っていたので今回の視察研修には、積極的に参加させていただきました。

初日は、高知県危機管理部南海トラフ地震対策課職員による「南海トラフ地震への取り組み」について、高知県庁に設置されている災害作戦室で講義を受けました。

波高 34.4mの津波、153,000棟にのぼる建物の倒壊・焼失、死者 42,000人、避難者 438,000人。それが東日本大震災後に見直され、高知県へ国から伝えられた南海トラフ地震による被害想定でした

それに対し高知県は、地震発生時の対策はもとより、助かった人々の命をつなぐための対策、さらに復旧・復興期の備えまで、そこに住む県民の生活を継続させるため、短期間のうちにさまざまな方針を打ち出しました。



高知県庁

そしてそこに思い切った予算配分を行い、実行する行動力に感銘を受けました。

続いて、私の興味があった企業と行政による「防災関連産業の振興への取り組み」について、商工労働部工業振興課職員から講義を受けました。

県内の多くの企業が、南海トラフ地震の厳しい被害想定に危機感をつのらせました。と同時に自分たちの街は自分たちで守るという使命感を生み、新しい防災製品の開発をスタートさせたそうです。この動きに高知県は素早く呼応し「高知防災モノづくり」として、企画から販売までの積極的な支援を開始しました。

東日本大震災後、全国的な防災意識の高まりから、新たに開発された高知県の製品は各地に販路を広げているそうです。企業と行政ががっちり組んだ「防災先進県」というどこにもない武器を手に、南海トラフ地震という危機的現実を、地域経済の活性化につなげているのも大きな刺激となりました。

講義終了後は、高知県庁に隣接した高知城を見学し、初日の予定を終了しました。

二日目は、南国市へ向かいました。南国市役所危機管理課職員から、南国市の津波対策や津波避難タワーについて南国市消防本部で講義を受けました。

海沿いに平野部の多い南国市では津波対策のため、東日本大震災以前から津波避難タワーを建設していたそうです。しかし、震災後に出された想定には耐えられないことが分かり、急遽設計し直し、14基の新津波避難タワーを建設されたとのことでした。行政の迅速な対応に驚くとともに、やはりその行動力が防災力を高めているのだと感じました。



高知城

講義終了後、実際に津波避難タワーを訪れました。

見学した大湊小南津波タワーは、比較するような構造物のない田園風景の中にあり、強い存在感を放っていました。タワーの屋上から周囲を見渡しながらか津波襲来を思うと、ゾッとせずにはいられませんでした。

今回の視察研修で強く感じたのは、「なんとなく他所の出来事であった地震、津波という災害が現実味を帯びたこと」です。東日本大震災の映像は見ましたが、現地に行っていない私は、災害に対し真摯でなかったかもしれません。

災害に備える行動力の大切さを学んだこの研修に、参加できたことを感謝いたします。



南国市

定例表彰

6月9日に東京都千代田区の「スクワール麹町」にて全国危険物安全協会理事長表彰式が、6月25日には松江市の「プラバホール」にて島根県危険物保安協会連合会の定例表彰式があり、当協会からは次の事業所及び個人の方々が表彰されました。

受賞されたみなさま、おめでとうございます。

全国危険物安全協会理事長表彰

優良危険物関係事業所の部 ■アルファー食品株式会社

島根県危険物保安協会連合会定例表彰

事業所の部 ■永瀬石油株式会社 出雲空港サービス

■山建プラント株式会社

個人の部 ■マルサン石油株式会社 北神立給油所長 奥谷正明様

■有限会社河原商店 代表取締役 河原美夫様

平成26年度 危険物安全大会



全国表彰



県表彰

職場を守れ!～消火技術訓練大会

10月15日、一ノ谷公園を会場に「消火技術訓練大会」が開催されました。

これは屋内消火栓や消火器といった、職場にある消火器具を使って、いかに素早く安全に火を消すかを競う大会です。去年は台風の影響で中止となったため、2年ぶり21回目の開催となりました。

市内の19の事業所から参加した選手のみなさんは、仕事の合間を縫って訓練された成果をいかに発揮され、秋の陽気のもと、にぎやかにそして真剣に取り組まれました。



大会結果

屋内消火栓の部

- 第1位 (株)出雲村田製作所
- 第2位 ヒカワ精工(株)
- 第3位 いずも農業協同組合

消火器の部

- 第1位 ヒカワ精工(株)
- 第2位 (株)出雲村田製作所
- 第3位 特別養護老人ホーム 清流園
- 第4位 JAいずもラピタ
- 第5位 (株)島根ワイナリー

防災物品レンタルします!

当協会では展示用の防災物品を無料で貸し出しております。みなさまの事業所での消防訓練に併せて展示し手に取ってみたいはいかがでしょうか。ご希望があれば事務局までお気軽にお問い合わせください。



屋内用テント



非常持出袋



折りたたみヘルメット



収納時

展開時